

## 【施設認定と専門・認定薬剤師】

### (1) 施設認定（昭和大学病院）

1. 日本医療薬学会医療薬学専門薬剤師研修施設
2. 日本医療薬学会認定薬剤師制度薬物療法専門薬剤師研修施設
3. 日本医療薬学会がん専門薬剤師研修施設
4. 日本薬剤師研修センター 認定対象研修機関
5. 日本薬剤師研修センター 薬局・病院実務研修受入施設

### (2) 専門・認定薬剤師数

1. 日本医療薬学会
  - 指導薬剤師 : 大学病院 2 名
  - 専門薬剤師 : 大学病院 5 名
  - 薬物療法専門薬剤師 : 大学病院 2 名
  - がん指導薬剤師 : 大学病院 2 名
  - がん専門薬剤師 : 大学病院 1 名
2. 日本病院薬剤師会病院薬学認定薬剤師
  - 感染制御専門薬剤師 : 大学病院 1 名
  - 感染制御認定薬剤師 : 大学病院 2 名, 東 1 名
  - 妊婦・授乳婦薬物療法認定薬剤師 : 大学病院 2 名
  - 認定指導薬剤師 : 大学病院 1 名, 東 2 名
  - 生涯研修認定制度 : 大学病院 23 名, 東 7 名
  - 生涯研修履修認定 : 大学病院 15 名, 東 2 名
3. 日本薬剤師研修センター
  - 認定実務実習指導薬剤師 : 大学病院 15 名, 東 2 名
  - 研修認定薬剤師 : 大学病院 8 名, 東 2 名
  - 小児薬物療法認定薬剤師 : 大学病院 5 名
  - 漢方薬・生薬認定薬剤師 : 大学病院 1 名
4. 日本臨床栄養代謝学会
  - 栄養サポートチーム(NST) 専門療法士 : 大学病院 3 名
5. 日本緩和医療学会
  - 緩和薬物療法認定薬剤師 : 大学病院 2 名
6. 日本臨床腫瘍薬学会
  - 外来がん治療認定薬剤師 : 大学病院 2 名

7. 日本化学療法学会
  - 抗菌化学療法認定薬剤師 : 大学病院 3 名, 東 1 名
8. 日本医薬品情報学会
  - 専門薬剤師 : 大学病院 2 名
9. 日本褥瘡学会
  - 日本褥瘡学会認定師 : 東 1 名
10. 日本臨床薬理学会
  - 指導薬剤師 : 大学病院 2 名
  - 認定薬剤師 : 大学病院 3 名
  - 認定 CRC : 大学病院 1 名
11. 日本医療情報学会
  - 医療情報技師 : 大学病院 1 名
12. 糖尿病療養指導士認定機構
  - 糖尿病療養指導士 : 大学病院 2 名, 東 1 名
13. 日本臨床救急医学会
  - 認定薬剤師 : 大学病院 1 名
14. 日本腎臓薬物療法学会
  - 認定薬剤師 : 大学病院 1 名
15. 日本プライマリケア連合学会
  - 認定薬剤師 : 大学病院 1 名
16. 日本骨粗鬆症学会
  - 骨粗鬆症マネージャー : 大学病院 1 名
17. 日本リウマチ財団
  - リウマチ登録薬剤師 : 大学病院 1 名, 東 2 名
18. 日本アンチドーピング機構
  - スポーツファーマシスト : 大学病院 7 名, 東 2 名
19. 国立研究開発法人日本医療研究開発機構 (AMED) 研究公正高度化モデル  
開発支援事業
  - 倫理審査専門職 : 大学病院 1 名

## 【執筆】

### (1) 原著（短報、症例報告を含む）

（英文）

1. A novel method to quantitatively evaluate slipperiness and frictional forces of solid oral dosage forms and to correlate these parameters with ease of swallowing  
M. Shimasaki, N. Murayama, Y. Fujita, A. Nakamura, T. Harada (*Journal of Drug Delivery Science and Technology*. **53**. 2019)
2. Evaluation of a clinical skills assessment tool for young pharmacists in Japan  
K. Kitahara, T. Kurihara, H. Tanaka, Y. Kashiwabara, S. Nawata, H. Sugita, T. Uchikura, T. Sasaki (*Japanese Journal of Pharmaceutical Education*. **3**:1-7.2019)
3. Agranulocytosis During Treatment With Sulfamethoxazole-Trimethoprim and a Proton Pump Inhibitor.  
H. Funakoshi, K. Momo, T. Uchikura, H. Ariizumi, K. Hamada, T. Tsunoda, T. Sasaki (*American Journal of Therapeutics*. 2019. doi: 10.1097/MJT.0000000000001118)
4. Prevalence of drug-drug interaction in atrial fibrillation patients based on a large claims data.  
K. Momo, H. Kobayashi, Y. Sugiura, T. Yasu, M. Koinuma, SI. Kuroda (*PLoS One*. **14**: e0225297, 2019)
5. Determination of factors affecting medication adherence in type 2 diabetes mellitus patients using a nationwide claim-based database in Japan.  
T. Horii, K. Momo, T. Yasu, Y. Kabeya, K. Atsuda (*PLoS One*. **14**: e0223431, 2019)
6. Thiamine deficiency as a possible cofactor causing cognitive dysfunction in a patient with end-stage gastric cancer.  
Y. Iimura, T. Yasu, K. Momo, S. Kuroda, Y. Kanemoto, K. Yazawa, G. Tsurita (*International Journal of Clinical Pharmacology and Therapeutics*. **57**: 416-419 , 2019)

7. AKI in patients with hematological malignancies treated with various vancomycin-antibiotic combinations.  
S. Kobayashi, T. Yasu, K. Momo (*Clinical Nephrology*. **92**: 108-110, 2019)
8. Assessment of "look-alike" packaging designs related to medication errors using information technology.  
K. Momo, M. Shimano, Y. Kanezaki, A. Minagawa, A. Takagi, T. Seino, M. Koinuma (*Pharmazie*. **74**: 310-312, 2019)
9. Incidence of acute kidney injury in patients with hematological malignancy treated with meropenem and vancomycin for febrile neutropenia.  
S. Kobayashi, T. Yasu, K. Momo (*Clinical Nephrology*. **91**: 392-394, 2019)
10. Polypharmacy in > 75 year old patients upon admission to Tokyo-area hospitals.  
K. Momo, T. Yasu, D. Hayashi, M. Saitoh, Y. Ito, Y. Yashiro, J. Nagumo, R. Seki, J. Furuya, Y. Okuno, T. Horii, K. Abe, M. Shirota (*American Journal of Therapeutics*. 2019. doi: 10.1097/MJT.0000000000000889)
11. Effects of formulation changes for deferasirox from dispersible tablets to granules in patients with red blood cell transfusion-induced iron overload.  
S. Higashino, T. Yasu, K. Momo, S. Kuroda (*American Journal of Therapeutics*. 2019. doi: 10.1097/MJT.0000000000000882)
12. Treatment of rheumatoid arthritis with combination therapy using a biologic agent and methotrexate lowers the risk of decreasing kidney function compared to methotrexate monotherapy  
Y. Miwa, N. Yajima, S. Isojima, R. Yanai, M. Hatano, Y. Miura, N. Oguro, T. Hayashi, K. Sakurai, T. Kasama (*Annals of the Rheumatic Diseases*. **78**:331. 2019)
13. Asphyxia risk factors in adult psychiatric wards  
S. Sugisawa, S. Nozue, T. Kurihara, H. Koya, T. Tsuneoka, T. Nagai, N. Kurata, A. Inamoto, K. Takahashi, T. Sasaki (*Perspectives in Psychiatric Care*. 2020. doi: 10.1111/ppc.12487)

14. Five prognostic factors for readmission in patients over 75 years old with worsening heart failure  
H. Saito, M. Shoji, I. Taki, R. Murase, D. Kamei, T. Shinke, S. Iwai (*THE SHOWA UNIVERSITY JOURNAL OF MEDICAL SCIENCES*. **32**(1): 33-42, 2020)
15. The Regulatory Effect of IL-4 on the Early Th17 Differentiation from Naive T Cells into Stem Cell Memory Th17 Precursors via Modulation of CD31 and CCR6 Expression  
K. Maeda, T. Tanioka, S. Iwamoto (*THE SHOWA UNIVERSITY JOURNAL OF MEDICAL SCIENCES*. **32**(2). 2020)
16. Potential thiamine deficiency in elderly patients with gastrointestinal cancer undergoing chemotherapy.  
T. Yasu, Y. Iimura, K. Momo, S. Kuroda (*International journal of clinical pharmacology and therapeutics*. **58**: 174-176, 2020)
17. Prophylactic quinolone prescription patterns related to febrile neutropenia in cancer chemotherapy outpatients  
Y. Nio, K. Momo, H. Sugita, H. Shimizu, T. Sasaki (*Japanese Journal of Cancer and Chemotherapy*. **47**: 441-444, 2020)

(邦文)

1. Clozapine が著効するも副作用から中止せざるを得ず、asenapine が有効であった 1 例  
常岡俊昭, 杉沢諭, 染村宏法, 宮保嘉津真, 石川文徳, 中村純子, 山田真理, 佐賀信之, 岩波明 (精神医学. **61** (10): 1203-1206. 2019)
2. 昭和大学医学部精神医学講座における違法薬物使用患者診察時の警察通報に関する意識調査  
常岡俊昭, 杉沢諭, 堀内健太郎, 中村純子, 山田真理, 小野英里子, 横山佐知子, 稲本淳子, 岩波明 (精神科治療学. **34** (10): 1213-1220. 2019)
3. ビルダグリプチンとメトホルミンの単剤併用から配合剤への切り替えによる HbA1c 改善効果  
吉川雅之, 田島正教, 杉山恵理花, 佐々木忠徳, 佐藤均 (くすりと糖尿病. **8**(1) : 162-168.2019)

4. 小児用法を有する Over The Counter (OTC) 医薬品のかぜ薬における添付文書情報に関する調査  
遠藤美緒, 冨家俊弥, 中山泰葉, 阿部久瑠美, 若林仁美, 水野克己, 佐々木忠徳 (日本小児臨床薬理学会雑誌. **31**: 58-64. 2019)
5. 臨床研究法に基づき実施される研究成果の薬事申請への利用可能性  
荒木康弘, 杉田栄樹, 佐々木忠徳 (臨床評価. **47**(1):99-113.2019)
6. 保険薬局薬剤師による薬学的ケアの実践における課題と方策 質問紙調査のテキストデータ分析  
富永佳子, 内倉健, 阿部真也, 後藤輝明, 村松宗, 盛岡正博, 堀口道子, 望月眞弓 (医薬品情報学. **21**:57-69.2019)
7. 実例で考える臨床製剤開発のための PDCA サイクル  
花輪剛久, 百賢二 (Yakugaku Zasshi. **139**: 1267-1268, 2019)
8. 臨床製剤の市販化を目指した橋渡し研究 -臨床製剤データベースの構築と有用性評価-  
百賢二, 金崎祐哉, 河野弥生, 花輪剛久 (Yakugaku Zasshi. **139**: 1293-1296, 2019)
9. Atrioventricular junctional tachycardia with exit block による失神が疑われた若年男性の 1 例  
小川洸, 小貫龍也, 岡田菜津美, 河村光晴, 後閑俊彦, 吉川浩介, 越智明德, 大西克実, 宗次裕美, 伊藤啓之, 小林洋一, 新家俊郎 (心電図. **40**:14-18.2020)

## (2) 著書

1. 僕らのアディクション治療法. 常岡俊昭 著, p. 14-18.  
(分担執筆) 杉沢諭 (2019年6月, 星和書店)
2. 総合診療医がケースで教える副作用を診るロジック, 原田拓 編, p. 160  
(分担執筆) 関戸匡恵, 服部はるか, (2019年6月, じほう)

3. ナースが知っておく がん治療“これだけ”ガイド, 治療とケアの“成り行き” & 薬の最新知識, Part 3 抗がん薬の投与方法 Q & A, 中根実 監修, p. 161-163  
(分担執筆) 田中道子 (2019年7月, 学研メディカル秀潤社)
4. ナースが知っておく がん治療“これだけ”ガイド 治療とケアの“成り行き” & 薬の最新知識, 中根実 監修, p. 176-178  
(分担執筆) 岡崎敬之介 (2019年7月, 学研メディカル秀潤社)
5. ペインクリニック Vol.40 別冊秋号 がんサバイバーの痛みを考える, 樋口比登実 編,  
(分担執筆) 柏原由佳, 和田紀子, 星茜, 喜田昌記 (2019年10月, 真興交易医書出版部)
6. 6年制薬学ガイド2020  
(分担執筆) 玉造竜郎 (2019年, 日本私立薬科大学協会)
7. 医療現場のための薬物相互作用リテラシー, 樋坂章博, 大野能之編,  
(分担執筆) 百賢二 (2019年, 南山堂)
8. ナースが知っておくがん治療, 治療とケアの“成り行き”&薬の最新知識これだけガイド p. 176-178  
(分担執筆) 船越晴喜, 岡崎敬之介 (2019年, 学研メディカル秀潤社)
9. 改訂第3版 2ページで理解する標準薬物治療ファイル 日本アプライド・セラピューティクス(実線薬物治療)学会 編,  
(分担執筆) 鈴木康介 (2019年, 南山堂)
10. 腎臓病薬物療法トレーニングブック第2版, 平田純生監修, p226-239  
(分担著者) 嶋村弘史 (2019年, じほう)
11. 「薬理・病態・薬物治療」循環器/腎・泌尿器/代謝/内分泌, 乾賢一監修,  
(分担著者) 嶋村弘史 (2020年, 中山書店)

### (3) 総説（特集、解説を含む）

1. 院内フォーミュラリーの実際  
佐々木忠徳（NIKKEI MEDICAL10：56-61 2019.10）
2. がん薬物療法の患者安全管理に向けた知っておきたい共通認識  
第4回 手足症候群 -患者さんの状態を適切に評価するために-  
原山真理子，村田勇人，山口芽衣（都薬雑誌. 41:(6)29-32. 2019）
3. 目で見える標準治療－GATE frame による図解がん薬物療法  
清水久範，野村久祥，鈴木賢一，鈴木康介，藤宮龍祥，金正興，  
佐々木忠徳（Cancer Board Square. 5(2): 157-207. 2019）
4. 目で見える標準治療-GATE frame による図解がん薬物療法 あとがきに加えて  
一本特集の企図とその背景  
清水久範，古田康之（Cancer Board Square. 5(2): 208-210. 2019）
5. 3Step で考える！それって本当に副作用ですか？(29)本日のテーマ この「低  
ナトリウム血症」はルビプロストンによるものですか？  
葛城怜子（月刊薬事. 61:880-891. 2019）
6. 臨床研究法施行後の研究者が知っておくべき臨床研究に関する法・基準の差  
異について GCP 省令、臨床研究法、及び倫理指針の差異  
内倉健，小林真一，龍家圭，三邊武彦，肥田典子，内田直樹（臨床薬理.50:229-  
234. 2019）
7. 医療ビッグデータの利活用に基づく臨床業務の発展  
百賢二，武隈洋（薬事日報，2020年3月）
8. ポリファーマシー対策チーム  
佐々木忠徳，嶋村弘史，赤川圭子，白井敦，古田康之，百賢二（老年内科. 1  
(2)：217-222. 2020）
9. がん薬物療法の患者安全管理に向けた 知っておきたい共通認識 第5回  
がん薬物療法と医療安全管理  
古田康之，原山真理子（都薬雑誌. 42（2）：44-47. 2020）

10. 医療現場における薬物相互作用へのかかわり方ガイド  
百賢二（分担）（一般社団法人 日本医療薬学会 医療薬学学術第一小委員会  
編, p. 53-63, 2020)

## 【発表】

### (1) 学会発表（シンポジウム）

1. メディカルサイエンスセッション メディカルスタッフセッション1  
「スタチン製剤の適正使用を目指した目標 LDL-C 値の未到達患者の要因解  
析」  
百賢二  
第 51 回日本動脈硬化学会 2019 年 6 月, 京都
2. シンポジウム 6 さらになる救急・集中治療の飛躍を目指して！—薬剤師が発  
信する職能評価と臨床研究を通して未来を考える—  
「Augmented renal clearance におけるメロペネムの母集団薬物動態モデルに  
関する研究」  
玉造竜郎, 杉田栄樹, 佐々木忠徳  
医療薬学フォーラム 2019/第 27 回クリニカルファーマシーシンポジウム  
2019 年 7 月, 広島
3. シンポジウム 15 医薬品安全管理責任者の業務を考える  
「医療安全の観点から考える医薬品適応外使用」  
百賢二  
日本病院薬剤師会関東ブロック第 49 回学術大会 2019 年 8 月, 山梨
4. シンポジウム 15 医薬品安全管理責任者の業務を考える  
「活かそうインシデント報告書 やってみようインシデント分析・改善ツ  
ール！」  
古田康之  
日本病院薬剤師会関東ブロック第 49 回学術大会 2019 年 8 月, 山梨
5. シンポジウム 8 救急医療を担う薬剤師教育の現状と課題～新しい教育カリ  
キュラムの確立に向けて～（オーガナーザー兼）  
「救急医療を担う薬剤師の現状と教育に求めること」  
玉造竜郎

第4回日本薬学教育学会大会 2019年8月, 大阪

6. シンポジウム3 臨床で行える研究のすすめ - 観察研究の事例に基づく注意点とポイント - (座長, オーガナイザー兼)  
「観察研究のすすめかた - 医薬品の剤形を加味した服薬アドヒアランス評価に関する観察研究 - 」

百賢二

日本医療薬学会第29回年会 2019年11月, 福岡

7. シンポジウム22 循環器領域の薬剤師に求められる一步進んだコンピテンシー～薬物療法の評価に必要な検査モダリティ～  
「病歴・身体所見・バイタルサインから総合的にとらえる患者の病態評価と薬学的マネジメント」

北原加奈之

日本医療薬学会第29回年会 2019年11月, 福岡

8. シンポジウム38 臨床業務で活躍できる若手を育成するために  
「臨床業務からみつけるクリニカルクエッション」

百賢二

日本医療薬学会第29回年会 2019年11月, 福岡

9. シンポジウム13 シームレスな人材育成 (薬学教育⇒レジデント教育⇒新人教育)

「「修得」を見える化した積み上げ型の臨床教育カリキュラム」

北原加奈之

日本臨床腫瘍薬学会2020 2020年3月, 福岡

10. シンポジウム45 医療ビッグデータの利活用に基づく臨床業務の発展

「医療現場における個人情報保護と利活用の現状と将来展望 ～個人情報保護法、倫理指針、次世代医療基盤法の理解を踏まえて～」

内倉健, 百賢二, 佐々木忠徳

日本薬学会第140年会 2020年3月, 京都

11. シンポジウム16 医療ビッグデータの利活用に基づく臨床業務の発展 (座長, オーガナイザー兼)

「医療ビッグデータを用いた医薬品の安全性・有効性のエビデンス構築と臨床応用」

百賢二, 安武夫, 佐々木忠徳

日本薬学会第 140 年会 2020 年 3 月，京都

(2) 学会発表（口頭、ポスター）

1. 関節リウマチ患者における転倒リスク薬剤の処方実態  
櫻井康亮，矢嶋宣幸，細沼雅弘，林智樹，羽多野美香，齋藤麻由，小黒奈緒，三浦瑤子，柳井亮，磯島咲子，高橋良，三輪裕介  
第 63 回日本リウマチ学会総会・学術集会 2019 年 4 月，京都
2. 全身性エリテマトーデス患者における高血圧および脂質異常症の頻度およびそのリスク因子の検討：探索的研究：LUNA レジストリより  
矢嶋宣幸，林智樹，櫻井康亮，小黒奈緒，三浦瑤子，齋藤麻由，磯島咲子，高橋良，一瀬邦弘，大野滋，佐田憲映，吉見竜介，三輪裕介  
第 63 回日本リウマチ学会総会・学術集会 2019 年 4 月，京都
3. 関節リウマチ患者に合併する抑うつ状態，血清 oxytocin 濃度，疾患活動性，ADL，QOL の関連  
三輪裕介，高橋良，柳井亮，磯島咲子，梅村方裕，小黒奈緒，三浦瑤子，齋藤麻由，羽多野美香，林智樹，櫻井康亮，笠間毅，穂坂路男  
第 63 回日本リウマチ学会総会・学術集会 2019 年 4 月，京都
4. 昭和大学病院・附属東病院における Rapid Response System（RRS）運用評価と課題  
増島絵里子，二瓶友美，古田康之，根本友重，小林洋一  
第 17 回日本臨床医学リスクマネジメント学会・学術集会 2019 年 5 月，和歌山
5. 新人看護師のインシデントを教育に活かすための取り組み  
二瓶友美，増島絵里子，古田康之，根本友重，小林洋一  
第 17 回日本臨床医学リスクマネジメント学会・学術集会 2019 年 5 月，和歌山
6. がん治療の副作用として発症する口腔粘膜炎に用いるインドメタシン含嗽剤の安定性の検討—第 2 報—  
百賢二，小野航太郎，安武夫，清海杏奈，杉浦宗敏，黒田誠一郎  
第 34 回日本薬剤学会 2019 年 5 月，富山

7. 大規模レセプトデータベースを用いた 2 型糖尿病患者における服薬アドヒアランスに影響する要因の解析  
堀井剛史, 百賢二, 安武夫, 壁谷悠介, 厚田幸一郎  
第 62 回年次学術集会一般社団法人日本糖尿病学会 2019 年 5 月, 仙台
8. スルピリド開始 6 週間以上経過後に急性薬原性アカシジアが顕在化した乳癌患者の一例  
星茜, 和田紀子, 山口芽衣, 内倉健, 飛田真砂美, 澤田晃暢, 中村清吾, 樋口比登実, 佐々木忠徳  
第 24 回日本緩和医療学会学術大会 2019 年 6 月, 横浜
9. がん患者の親を持つ子どもへの心理的支援 当院緩和ケアチームの取り組み  
高橋彩子, 飛田真砂美, 樋口比登実, 牧克仁, 和田紀子, 米村久美子, 山尾尚子  
第 24 回日本緩和医療学会学術大会 2019 年 6 月, 横浜
10. Linagliptin の 2 つの抗炎症機序の可能性  
齋藤拓史, 中村裕也, 山寺志保, 稲垣昌博, 剣持幸代, 佐藤直樹, 辻まゆみ, 木内祐二, 大澤勲, 後藤博道, 岩井信市  
第 64 回日本透析医学会学術集会・総会 2019 年 6 月, 神奈川
11. 多職種による入院患者向け統合失調症心理教育プログラム  
常岡俊昭, 杉沢諭, 倉持光知子, 木川聖, 中坪太久郎, 山本和弘, 鈴木文, 藤澤尚子, 中村領, 西尾崇志, 池田勝之, 稲本淳子, 岩波明  
第 115 回日本精神神経学会学術総会 2019 年 6 月, 新潟
12. 入院患者における転倒転落の発生に及ぼす多剤併用療法との関連に関する単施設後ろ向き観察研究の影響  
百賢二, 横田舞, 安武夫, 黒田誠一郎  
第 23 回日本医薬品情報学会総会・学術大会 2019 年 6 月, 札幌
13. Adherence To Hypoglycemic Agents Among Type 2 Diabetes Patients With Receipt Database In Japan  
T. Horii, K. Momo, T. Yasu, Y. Kabeya, K. Atsuda  
2019 American Diabetes Association 79th, June/2019 (US)

14. インフルエンザ治療薬フォーミュラリ作成と評価  
吉川雅之, 内藤結花, 米澤龍, 鈴木康介, 岡崎敬之介, 北原加奈之,  
杉田栄樹, 嶋村弘史, 小林麻美, 並木美加子, 白井敦, 百賢二, 佐々木忠徳  
医療薬学フォーラム 2019/第 27 回クリニカルファーマシーシンポジウム  
2019 年 7 月, 広島
  
15. HIV 治療薬投与患者における健康食品摂取の実態調査  
百賢二, 安武夫, 東野園恵, 小野航太郎, 清海杏奈, 杉浦宗敏, 黒田誠一郎  
医療薬学フォーラム 2019/第 27 回クリニカルファーマシーシンポジウム  
2019 年 7 月, 広島
  
16. 口腔粘膜炎に用いるインドメタシン含嗽剤の調製方法の最適化に関する  
検討  
小野航太郎, 百賢二, 安武夫, 清海杏奈, 杉浦宗敏, 黒田誠一郎  
医療薬学フォーラム 2019/第 27 回クリニカルファーマシーシンポジウム  
2019 年 7 月, 広島
  
17. 昭和大学病院外来患者に対する、ポリファーマシー患者の効率的な抽出方  
法の確立  
赤川圭子, 光本英雄, 的場匡亮, 上條由美, 佐々木忠徳  
第 21 回日本医療マネジメント学会学術総会 2019 年 7 月, 名古屋
  
18. 薬物間相互作用の疑いに対する介入で良好な転帰を得た統合失調症の 1 例  
柏渕弓佳, 阿部和正, 山田真理, 真田建史, 古屋宏章, 中野裕佳子, 永井努,  
栗原竜也, 佐々木忠徳  
日本病院薬剤師会関東ブロック第 49 回学術大会 2019 年 8 月, 山梨
  
19. 昭和大学病院外来診療における妊娠の可能性のある女性に対する処方実態  
調査  
小林麻美, 杉田栄樹, 佐々木忠徳  
日本病院薬剤師会関東ブロック第 49 回学術大会 2019 年 8 月, 山梨
  
20. 抗ヒスタミン薬の安全性に関するシステマティックレビュー  
岡本まとか, 櫻井康亮, 山口天土, 名倉美之, 岡崎敬之介, 北原加奈之,  
杉田栄樹, 嶋村弘史, 小林麻美, 白井敦, 百賢二, 佐々木忠徳

日本病院薬剤師会関東ブロック第49回学術大会 2019年8月, 山梨

21. 肺腺癌術後のシスプラチン+ビノレルビン療法に伴う悪心にオランザピンが有効であった1症例

田中志津子, 藤宮龍洋, 金正興, 船越晴喜, 楠本壮二郎, 杉田栄樹,  
佐々木忠徳

日本病院薬剤師会関東ブロック第49回学術大会 2019年8月, 山梨

22. 心臓血管外科術後の心房細動に対するワルファリン投与初期における過凝固状態の血栓予防

井上裕美子, 喜田昌記, 中田麻里, 屋城由樹, 山口裕己, 田中克巳,  
佐々木忠徳

日本病院薬剤師会関東ブロック第49回学術大会 2019年8月, 山梨

23. 母乳と薬相談外来の現状報告

深井萌佳, 神谷太郎, 若林仁美, 佐々木忠徳, 水野克己

第34回日本母乳哺育学会学術集会 2019年9月, 岡山

24. ロフラゼプ酸エチルを服用中に母乳育児を行った5症例の検討

深井萌佳, 神谷太郎, 若林仁美, 中山泰葉, 小林麻美, 佐々木忠徳,  
水野克己

第46回日本小児臨床薬理学会学術集会 2019年9月, 札幌

25. 75歳以上の高齢心不全患者における心不全増悪再入院予想スコアの開発

齋藤拓史, 正司真, 亀井大輔, 新家俊郎, 岩井信市

第23回日本心不全学会学術集会 2019年10月, 広島

26. カルバペネム系薬使用患者における De-escalation の実施に関連する要因の分析

内藤結花, 前田真之, 長友安弘, 秋間悦子, 中根香織, 宇賀神和久,  
吉川雅之, 田中道子, 石野敬子, 詫間隆博, 時松一成, 二木芳人

第66回日本化学療法学会東日本支部総会/第68回日本感染症学会東日本地方会学術集会 合同学会 2019年10月, 宮城

27. 腸内細菌科細菌菌血症患者における Antimicrobial Stewardship 助言内容  
 詫間隆博, 前田真之, 長友安弘, 内藤結花, 吉川雅之, 宇賀神和久,  
 石野敬子, 時松一成, 二木芳人  
 第 66 回日本化学療法学会東日本支部総会/第 68 回日本感染症学会東日本地  
 方会学術集会 合同学会 2019 年 10 月, 宮城
28. 真菌血症以外の Antifungal stewardship 助言の実態  
 詫間隆博, 前田真之, 長友安弘, 内藤結花, 吉川雅之, 宇賀神和久,  
 石野敬子, 時松一成, 二木芳人  
 第 63 回日本医真菌学会総会・学術集会 2019 年 10 月, 千葉
29. カルバペネム系抗菌薬使用患者への早期介入による使用状況の変化  
吉川雅之, 岡本まとか, 内藤結花, 前田真之, 石野敬子, 長友安弘,  
 宇賀神和久, 詫間隆博, 時松一成, 二木芳人, 佐々木忠徳  
 日本医療薬学会第 29 回年会 2019 年 11 月, 福岡
30. スルファメトキサゾール・トリメトプリムによる無顆粒球症を発症した肺癌  
 症例  
船越晴喜, 百賢二, 有泉裕嗣, 佐々木忠徳  
 日本医療薬学会第 29 回年会 2019 年 11 月, 福岡
31. 遅発性人工関節周囲感染に対する人工関節再置換術の周術期における抗  
 MRSA 薬の有効性に関する検討  
高田昂輔, 染谷梨沙, 六鹿和子, 田中佐知子, 詫間章俊, 内倉健,  
縄田修一, 前田昭彦, 川崎恵吉, 木村聡, 峯村純子, 佐々木忠徳  
 日本医療薬学会第 29 回年会 2019 年 11 月, 福岡
32. Evaluating outcomes of extended versus intermittent infusion of antipseudomonal  
 beta-lactams for treatment of critically ill patients with respiratory infection: A  
 systematic review and meta-analysis  
 LN. Helmy, H. Sugita, H. Wakabayashi, H. Noma, T. Sasaki  
 American Society of Healthcare-system Pharmacists midyear clinical meeting 2019  
 2019 年 12 月, 米国
33. Pathogenic MCAM<sup>+</sup>CD161<sup>-</sup> Th17 Subset Increased a CD8<sup>+</sup>-T-Cell-Activator  
 Membranous CD83 Expression in Psoriasis  
K. Maeda, T. Tanioka, H. Watanabe, H. Sueki, S. Hashimoto, S. Iwamoto  
 The 48th Annual Meeting of the Japanese Society for Immunology 2019 年 12

月，浜松

34. 昭和大学における認定臨床研究審査委員会(CRB)の設置と問い合わせ事例からみる今後の課題  
内倉健，龍家圭，諸星北人，山崎太義，肥田典子，三邊武彦，内田直樹，小林 真一  
第 40 回日本臨床薬理学会学術総会，2019 年 12 月，東京
35. 医療機関で実施した臨床開発モニター研修に関するアンケート調査  
佐々木哲哉，内倉健，竹ノ下祥子，山崎太義，龍家圭，肥田典子，三邊武彦，内田直樹，小林真一  
第 40 回日本臨床薬理学会学術総会，2019 年 12 月，東京
36. 急性期人工関節周囲感染症例における抗 MRSA 薬の有効性と医療費に関する調査  
染谷梨沙，高田昂輔，詫間章俊，内倉健，縄田修一，前田昭彦，川崎恵吉，木村聡，藤巻良昌，詫間隆博，峯村純子，佐々木忠徳  
第 50 回日本人工関節学会 2020 年 2 月，福岡
37. 集中治療チームにおける薬剤師の役割  
米澤龍，杉沢諭，田中道子，市川ゆき，栗原竜也，小谷透，峯村純子，佐々木忠徳  
第 47 回日本集中治療医学会学術集会 2020 年 3 月，愛知
38. 昭和大学病院・附属東病院における Rapid Response System 導入効果について  
古田康之，二瓶友美，増島絵里子，徳田幸子，小林洋一  
第 6 回日本医療安全学会学術総会 2020 年 3 月，東京
39. 化学療法に伴う水分負荷により心機能障害が発現した食道癌症例  
竹安結花子，山口芽衣，鈴木康介，北原加奈之，百賢二，佐々木忠徳  
第 9 回日本薬剤師レジデントフォーラム 2020 年 3 月，東京
40. トルバプタン導入において CYP を介した薬物間相互作用の回避へ取り組んだ症例  
前田夏子，上嶋和代，二村哲未，北原加奈之，百賢二，佐々木忠徳

第9回日本薬剤師レジデントフォーラム 2020年3月, 東京

41. 腎性貧血に対する鉄剤投与と採血のタイミングを考察した症例  
村上昂花, 上嶋和代, 北原加奈之, 百賢二, 佐々木忠徳  
第9回日本薬剤師レジデントフォーラム 2020年3月, 東京
42. リツキシマブによるB型肝炎再活性化対策に関与した事例  
森中遥香, 金正興, 北原加奈之, 百賢二, 佐々木忠徳  
第9回日本薬剤師レジデントフォーラム 2020年3月, 東京
43. 慢性心不全に持続性心房細動を合併した症例  
杉本佳寿美, 上嶋和代, 北原加奈之, 百賢二, 佐々木忠徳  
第9回日本薬剤師レジデントフォーラム 2020年3月, 東京
44. 急性腎障害を併発する悪性リンパ腫患者に対して化学療法の投与量を検討した症例  
稲垣貴土, 中谷香織, 鈴木康介, 金正興, 百賢二, 佐々木忠徳  
第9回日本薬剤師レジデントフォーラム 2020年3月, 東京
45. 消化管出血により鉄欠乏性貧血を生じた直腸がん患者の薬物治療の適正化に貢献した一例  
中野僚太, 鈴木康介, 北原加奈之, 百賢二, 佐々木忠徳  
第9回日本薬剤師レジデントフォーラム 2020年3月, 東京
46. 医療現場における倫理指針, ビックデータ法, 個人情報保護法の理解と整理  
内倉健, 百賢二, 佐々木忠徳  
日本薬学会第140年会 2020年3月, 京都
47. 免疫チェックポイント阻害薬 (ICI) 投与患者における免疫関連有害事象の実態調査  
金正興, 百賢二, 久保田祐太郎, 角田卓也, 佐々木忠徳  
日本薬学会第140年会 2020年3月, 京都
48. 有害事象自発報告システムおよび診療録を用いた G-CSF 製剤使用患者における大動脈炎発症の実態調査  
中谷香織, 百賢二, 桐生嘉浩, 佐々木忠徳

日本薬学会第 140 年会 2020 年 3 月, 京都

49. 日本人健康診断情報を利用した食事摂取速度が血圧に及ぼす影響  
本橋拓也, 今井志乃ぶ, 百賢二, 清海杏奈, 杉浦宗敏  
日本薬学会第 140 年会 2020 年 3 月, 京都
50. 院外処方に対するポリファーマシー改善提案の取り組み  
嶋村弘史, 赤川圭子, 光本英雄, 白井敦, 百賢二, 佐々木忠徳  
日本薬学会第 140 年会 2020 年 3 月, 京都
51. 外来患者におけるポリファーマシーを改善するための介入効果: 昭和大学病院での取り組み  
赤川圭子, 仲内可奈, 光本英雄, 白井敦, 百賢二, 嶋村弘史, 岸本桂子,  
佐々木忠徳  
日本薬学会第 140 年会 2020 年 3 月, 京都

(学内)

52. 片頭痛発作治療薬及び予防薬の効果予測モデルの構築  
内藤結花, 加藤大貴, 笠井英世, 百賢二, 木内祐二, 佐々木忠徳  
第 359 回昭和大学学士会例会 2019 年 6 月
53. MRSA による急性期人工関節周囲感染に対する各抗 MRSA 薬の有効性と費用に関する検討  
染谷梨沙, 高田昂輔, 詫間章俊, 内倉健, 縄田修一, 前田昭彦, 川崎恵吉, 木村聡, 峯村純子, 佐々木忠徳  
第 359 回昭和大学学士会例会 2019 年 6 月
54. 薬学生・薬剤師に対する臨床教育の評価ツールの開発と評価  
北原加奈之, 内倉健, 栗原竜也, 縄田修一, 田中広紀, 柏原由佳, 杉田栄樹,  
葛城怜子, 仁尾祐太, 岡崎敬之介, 川口崇, 山口拓洋, 佐々木忠徳  
第 359 回昭和大学学士会例会 2019 年 6 月

### (3) その他（セミナー、講演等での発表）

（院外）

1. 横浜市薬剤師会/第一三共株式会社  
薬剤師が取り組むべき課題と戦略～フォーミュラリー策定～地域フォーミュラリーを目指して  
佐々木忠徳 2019年4月，横浜
2. 第115回千葉大学薬剤師卒後教育研修講座  
臨床で行う薬物相互作用研究の事例と注意点ー高齢者におけるポリファーマシー，緩和ケアの観点からー  
百賢二 2019年4月，千葉
3. 千葉県病院薬剤師会北部支部研修会  
地域フォーミュラリーを正しく理解するために  
佐々木忠徳 2019年5月，柏
4. 第297回ねりやくステップアップ研修会  
地域・院内フォーミュラリーの取り組みと今後の構想、バイオシミラーについて薬剤師が知っておくべきこと  
佐々木忠徳 2019年6月，東京
5. 高知県病院薬剤師会6月度例会  
地域フォーミュラリーを正しく理解するために  
佐々木忠徳 2019年6月，高知
6. 第6回・コミュニティーファーマシーフォーラム  
地域フォーミュラリーが変える病院・薬局のシームレスな連携  
佐々木忠徳 2019年7月，東京
7. Fukushima Pharmacy Director Seminar  
地域フォーミュラリーを目指して  
佐々木忠徳 2019年7月，福島
8. Definition and Practice of Formulary Meet The Specialist  
フォーミュラリーを考える会～糖尿病治療薬を中心に～地域フォーミュラリーにおける現状と課題

佐々木忠徳 2019年7月, 那覇

9. 広島県社会保険診療報酬支払基金審査委員研修会  
地域フォーミュラリーを促進するために  
佐々木忠徳 2019年7月, 広島
10. 【わかる!医療制度】第11回「フォーミュラリー」/第一三共TV  
佐々木忠徳 2019年7月, 東京
11. 第1回 東葛南部保険医療圏 Pharmacy Director Seminar  
地域フォーミュラリーを目指して  
佐々木忠徳 2019年7月, 船橋
12. 医療薬学フォーラム2019・第27回クリニカルファーマシーシンポジウム  
ランチョンセミナー5  
バイオ医薬品を正しく使用するために  
佐々木忠徳 2019年7月, 広島
13. 第31回新潟県薬剤師のための感染制御セミナー  
実践!薬学臨床推論 症例で学ぶ病態把握と薬物療法の設計  
北原加奈之 2019年7月, 新潟
14. 厚生連医薬品全国共同購入委員会第13回薬剤選択部会  
フォーミュラリー作成プロセスと注意点  
北原加奈之 2019年7月, 東京
15. 日本大学薬学部大学院講演  
医薬品開発と院内製剤ーがん患者に対するインドメタシンスプレーの開発  
を中心にー  
百賢二 2019年7月, 千葉
16. 南多摩薬剤師会学術講演会  
地域フォーミュラリーを目指して  
佐々木忠徳 2019年8月, 東京

17. 医療ニーズの変貌に挑戦する製剤・創剤「医療現場で求められる製剤」  
実臨床で求められる製剤  
佐々木忠徳 2019年8月, 三浦
  
18. Academic Lecture for Pharmacist/第一三共株式会社  
フォーミュラリー～エビデンスや製剤特性を考慮した適正な薬剤選択 抗  
凝固薬をふまえて～  
佐々木忠徳 2019年9月, 金沢
  
19. Pharmacy Director Seminar  
地域フォーミュラリーを目指して  
佐々木忠徳 2019年9月, 新居浜
  
20. Pharmacy Director Seminar 2019 in 下越  
地域フォーミュラリーを目指して  
佐々木忠徳 2019年9月, 新潟
  
21. 総合メディカルグループファーマシーフォーラム 2019  
実践! 臨床推論 患者の訴えと所見から考える薬物療法  
北原加奈之 2019年9月, 福岡
  
22. 大阪府病院薬剤師会第10回 OHP 支部研修会  
ステップアップ病棟業務臨床推論を活かした薬物療法へのアプローチ  
北原加奈之 2019年9月, 大阪
  
23. プライマリケア医, 専門医のためのリウマチゼミ  
高齢関節リウマチ患者と薬剤師の関わり  
櫻井康亮 2019年9月, 立川
  
24. 第8回 Okinawa Pharmacy Director Conference  
薬剤師が取り組むべき課題と戦略～フォーミュラリー策定～  
佐々木忠徳 2019年10月, 那覇
  
25. Pharmacy Director Seminar 2019  
地域フォーミュラリーを目指して  
佐々木忠徳 2019年10月, 東京

26. 長崎県北 Pharmacy Director Seminar  
地域フォーミュラリーを目指して  
佐々木忠徳 2019年10月, 佐世保
27. これからの地域医療を考える会 in Sapporo  
地域フォーミュラリーの現状と課題、そして展望  
佐々木忠徳 2019年10月, 札幌
28. 埼玉県病院薬剤師会第299回 病院薬学研修会  
実践！薬学臨床推論症例で学ぶ病態把握と薬物治療  
北原加奈之 2019年10月, 大宮
29. 第38回 厚生連薬剤師研修会  
実践に役立てる！臨床推論  
北原加奈之 2019年10月, 東京
30. 2019年度第1回医薬品安全講習会  
医薬品の安全な使用について - 高齢者における医薬品のリスク -  
百賢二 2019年10月, 栃木
31. 2019年度厚生連薬剤師研修会  
実践！効率的な論文執筆～医薬品評価にも触れて～  
百賢二 2019年10月, 東京
32. 東京都病院薬剤師会 輸液・栄養領域薬剤師研究会  
病態別栄養管理 腎不全  
嶋村弘史 2019年10月, 東京
33. 滋賀県病院薬剤部長セミナー  
地域フォーミュラリーを目指して  
佐々木忠徳 2019年11月, 草津
34. 地域医療の標準化を考えるセミナー  
地域フォーミュラリーの策定と課題  
佐々木忠徳 2019年11月, 東京

35. Iwate Pharmacy Seminar 2019  
薬剤部における人材育成  
佐々木忠徳 2019年11月, 盛岡
36. 西部 Pharmacy Director Seminar  
地域フォーミュラリーを目指して  
佐々木忠徳 2019年11月, 所沢
37. Pharmacy Director Seminar in Saga2019  
地域フォーミュラリーを目指して  
佐々木忠徳 2019年11月, 佐賀
38. PD セミナー～西讃のこれからの医療を考える～  
地域フォーミュラリーを目指して  
佐々木忠徳 2019年11月, 丸亀
39. 地域連携推進フォーラム in 浦安  
地域フォーミュラリーの策定と課題  
佐々木忠徳 2019年11月, 浦安
40. Advanced Pharmacist Seminar in Nagaoka  
地域フォーミュラリーの策定と課題  
佐々木忠徳 2019年12月, 長岡
41. Advanced Pharmacist Seminar in 中四国  
地域フォーミュラリーにおける現状と課題  
佐々木忠徳 2019年12月, 岡山
42. 山陰フォーミュラリー検討会 Web Seminar ～院内、そして地域へ～  
地域フォーミュラリーの策定と課題  
佐々木忠徳 2019年12月, 島根
43. Kumamoto Pharmacy Director Seminar  
地域フォーミュラリーを目指して  
佐々木忠徳 2019年12月, 熊本

44. 千葉大学医学部附属病院薬剤部セミナー  
救急・集中治療領域における取り組み～研究と臨床を中心に～  
玉造竜郎 2019年12月, 千葉
45. 臨床業務研究会第3回研究会  
薬剤業務の質的向上に関する臨床研究を計画するために「臨床研究を計画する際の注意点とポイント」  
百賢二 2019年12月, 東京
46. 国際医療福祉大学セミナー  
JMDC レセプトデータを用いた薬剤疫学研究  
百賢二 2019年12月, 東京
47. つくば鍼灸研究会  
鍼灸師が知っておきたい薬の知識  
百賢二 2019年12月, 筑波
48. MISHIMA Pharmacy Director Seminar  
地域フォーミュラリーを目指して  
佐々木忠徳 2020年1月, 高槻
49. 令和元年度 東京都がん薬物療法専門薬剤師養成研究会公開講座～症例形式を取り入れた副作用評価とマネジメント～  
腎機能障害の評価とマネジメント（悪性リンパ腫症例を通じて）  
金正興 2020年1月, 東京
50. Advanced Pharmacist Seminar in 北日本  
地域フォーミュラリーの策上と課題」  
佐々木忠徳 2020年2月, 仙台
51. Kyoto Pharmacist Conference  
薬剤師におけるマネジメント ～地域フォーミュラリーを中心に～  
佐々木忠徳 2020年2月, 京都
52. Pharmacy Management Meeting ～First stage～  
フォーミュラリーの策定と課題  
佐々木忠徳 2020年2月, 福山

53. 昭和薬科大学助教会主催セミナー  
救急・集中治療領域における薬剤師の関わり  
玉造竜郎 2020年2月, 東京
54. JASDI フォーラム 2019  
医療現場で行う薬物相互作用研究  
百賢二 2020年2月, 東京
55. DIA 添付文書ワークショップ  
医療機関において添付文書を活用するうえで思うこと  
百賢二 2020年2月, 東京
56. 令和元年度 がん薬物療法専門薬剤師養成研究会  
Advance Class 第1回 テーマ: がん化学療法の支持療法について  
金正興 2019年5月, 東京
68. 令和元年度 がん薬物療法専門薬剤師養成研究会  
Advance Class 第2回 テーマ: 胃がんの化学療法について  
金正興 2019年7月, 東京
69. 令和元年度 がん薬物療法専門薬剤師養成研究会  
Advance Class 第3回 テーマ: 乳がんの化学療法について  
金正興 2019年9月, 東京
70. 令和元年度 がん薬物療法専門薬剤師養成研究会  
Advance Class 第4回 テーマ: 肺がんの化学療法について  
金正興 2019年10月, 東京
71. 令和元年度 がん薬物療法専門薬剤師養成研究会  
Advance Class 第5回 テーマ: 血液がんの化学療法について  
金正興 2019年12月, 東京
- (院内・学内)
72. 第9回病院薬剤学学術セミナー2020 海外出張報告  
バイオ医薬品に関する国際会議 AIBIN プログラム  
北原加奈之 2020年2月, 東京

73. 昭和大学薬学部病院薬剤学講座第9回学術セミナー  
薬剤業務の質的向上に関する臨床研究を計画するために「臨床研究を計画する際の注意点とポイント」  
百賢二 2020年2月, 昭和大学

## 【社会活動】

1. 学会などの学術団体
  1. 日本医薬品情報学会
    - ・医薬品情報専門薬剤師試験委員会:内倉健
    - ・編集委員会:内倉健
  2. 医療の質・安全学会
    - ・代議員:古田康之
  3. 日本医療薬学会
    - ・代議員:佐々木忠徳, 杉田栄樹
    - ・学術第4委員会:百賢二
  4. 日本緩和医療薬学会
    - ・評議員:佐々木忠徳, 和田紀子
  5. 日本ジェネリック医薬品・バイオシミラー学会
    - ・理事:佐々木忠徳
  6. 日本腎臓病薬物療法学会
    - ・代議員:嶋村弘史
  7. 日本中毒学会東日本地方会
    - ・幹事:玉造竜郎
  8. 日本臨床薬理学会
    - ・社員:内倉健
  9. ディー・アイ・エー・ジャパン
    - ・添付文書ワークショッププログラム委員会:岡崎敬之介

10. 日本薬剤学会
  - ・評議員:佐々木忠徳, 百賢二
  - ・臨床製剤 FG 副リーダー:百賢二
  
11. 医療安全学会
  - ・代議員:百賢二
  - ・学術委員会:百賢二
  
12. 公的機関, 財団, 協会など
13. 国立大学附属病院薬剤部長会議  
議員:佐々木忠徳
  
14. 日本私立医科大学協会
  - ・評議員:佐々木忠徳
  - ・薬剤部長会議東日本ブロック会:佐々木忠徳(代表幹事)
  - ・感染対策協議会薬剤師専門職部会:吉川雅之
  
15. 公益財団法人 MR 認定センター
  - ・試験委員:佐々木忠徳
  
16. 東京都薬事審議会
  - ・委員:佐々木忠徳
  
17. 公益財団法人 日本医療機能評価機構 評価調査者:佐々木忠徳, 百賢二
  
18. 公益財団法人日本障がい者スポーツ協会
  - ・日本パラリンピック委員会医学委員会アンチ・ドーピング部会使用薬物調査グループ:早瀬久美
  
19. 公益財団法人全日本ろうあ連盟  
スポーツ委員会医科学委員会:早瀬久美
  
20. 社会福祉法人全国手話研修センター日本手話研究所  
標準手話確定普及研究部:早瀬久美

21. 一般社団法人日本ろう自転車競技協会  
強化委員会メディカル担当:早瀬久美

### 職能団体

22. 日本病院薬剤師会  
・病院団体薬剤部長協議会員:佐々木忠徳  
・医療上必要な薬剤の市販化に向けた調査検討会委員:佐々木忠徳
23. 東京都病院薬剤師会  
・常任理事:佐々木忠徳  
・予備代議員:佐々木忠徳  
・医療安全部:佐々木忠徳(部長)  
・教育研修部:白井敦  
・がん薬物療法専門薬剤師養成特別委員会:清水久範(副委員長), 金正興  
・緩和医療領域薬剤師養成特別委員会:柏原由佳, 和田紀子  
・抗菌化学療法・感染制御専門薬剤師養成特別委員会:内藤結花  
・臨床推論推進特別委員会:北原加奈之  
・褥瘡領域薬剤師養成特別委員会:名倉美之  
・輸液・栄養領域薬剤師養成特別委員会:嶋村弘史  
・薬務薬制部病棟業務整備小委員会:百賢二

### 研究会

24. 私立医大病院薬剤部研究会  
・評議員:佐々木忠徳  
・代議員:白井敦  
・理事 :並木美加子
25. 東京腎と薬剤研究会  
・世話人:嶋村弘史
26. 多施設緩和ケア研究会  
・世話人:和田紀子
27. 日本薬剤師レジデント制度研究会  
幹事:佐々木忠徳

28. 薬物治療モニタリング研究会  
・幹事：玉造竜郎
  
29. 臨床救急医療薬学研究会  
・世話人：玉造竜郎
  
30. 品川がん研究会(品川薬剤師会)  
・世話人：清水久範
  
31. 医薬品安全性研究会  
・幹事：百賢二
  
32. その他
33. 日本 DMAT  
・隊員：玉造竜郎
  
34. 東京 DMAT  
・隊員：玉造竜郎, 杉田栄樹, 塩田一博